

研究継続の妥当性評価の基準

研究継続の妥当性評価の基準は以下の通り。

評価	区 分	説 明
A	計画通り継続	当初計画は順調に実施され、現行の努力を継続することによって目標達成が可能と評価される。
B	計画通り継続 (指摘事項有り)	当初目標を達成するためには、評価者からの指摘事項に留意し、一層の努力が必要と判断される。
C	計画を修正の上継続	このままでは当初目標を達成することは難しいと思われるので、評価者からの指摘事項に沿って、当初計画の適切なる変更が必要と判断される。
D	中 止	現在までの進捗状況に鑑み、今後の努力を待っても当初計画の達成は困難と思われるので、研究を中止することが妥当と判断される。